

6 米

(1) 国際的な米需給の概要

○2008/09年度の米需給（予測）のポイント

米の供給面では、バングラディッシュ、インドネシア、中国等で増産される見込みであり、世界の生産量も増加が見込まれている。

需要面では、インド、インドネシア、フィリピン等などで消費量が拡大し、世界の消費量も増加が見込まれている。

期末在庫量については、昨年に引き続き生産量が消費量を上回ることから在庫が積み増しされ、期末在庫率も上昇すると見込まれる。

【生産量】

生産量は、バングラディッシュ、インドネシア、中国等で増加し、世界全体では前年度より3.7百万トン増加（0.9%）し、431.7百万トンとなる見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.3百万トン上方修正されており、国別ではベトナム等で上方修正されている。

【消費量】

消費量は、インド、インドネシア、フィリピン等で増加し、世界全体では前年度より3.0百万トン増加（0.7%）し、428.2百万トンとなる見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.8百万トン上方修正されている。

【貿易量】

世界全体の貿易量（輸出量）は、前年度より0.6百万トン減少（▲2.3%）し、27.7百万トンとなる見込みである。

国別には、輸出国ではタイ、インド、米国等で輸出量の減少が、パキスタン等で増加が見込まれている。一方、輸入国では、EU、マレーシア、サウジアラビア等で輸入量の増加が見込まれている。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.6百万トン上方修正されており、国別にはベトナム、米国等の輸出量が上方修正され、エジプト等の輸出量が下方修正されている。

【期末在庫量】

期末在庫量は、生産量が消費量を上回ることから、中国、インド等で積み増しされ、世界全体では前年度より3.5百万トン増加（4.4%）し、82.0百万トンとなる見込みであり、期末在庫率も19.1%まで回復する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.5百万トン上方修正されており、国別ではベトナム等で上方修正されている。

表-1 世界の米需給

(単位:百万トン)

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	420.2	428.0	431.7	0.3	0.9
中国	127.2	129.8	130.6	-	0.5
インド	93.4	95.7	96.0	-	0.3
インドネシア	35.3	35.5	36.3	-	2.1
バングラディッシュ	29.0	28.6	29.4	-	2.8
ベトナム	22.9	23.9	23.7	0.1	▲0.9
タイ	18.3	18.5	18.8	-	1.6
フィリピン	10.1	10.6	11.0	-	3.8
消費量	420.1	425.2	428.2	0.8	0.7
中国	127.2	127.3	127.7	-	0.2
インド	86.9	91.6	93.0	-	1.5
インドネシア	35.9	36.4	36.9	-	1.4
バングラディッシュ	29.8	30.2	30.3	-	0.3
ベトナム	18.8	19.0	19.1	▲0.3	0.5
フィリピン	11.6	12.4	12.9	-	3.6
ミャンマー	10.7	10.3	9.7	-	▲6.1
貿易量	30.8	28.3	27.7	0.6	▲2.3
(輸出)					
タイ	9.5	10.0	9.0	-	▲10.0
ベトナム	4.5	4.8	5.2	0.7	9.5
パキスタン	2.4	2.7	3.2	-	16.7
米国	2.9	3.5	3.4	0.3	▲2.0
インド	5.5	2.5	2.0	-	▲20.0
中国	1.3	1.0	1.1	-	10.0
エジプト	1.2	0.5	0.8	▲0.2	77.8
(輸入)					
フィリピン	1.8	2.0	2.0	-	0.0
ナイジェリア	1.6	1.6	1.6	-	0.0
EU-27	1.2	1.1	1.2	-	9.1
サウジアラビア	1.4	1.0	1.0	-	5.9
イラン	0.9	0.9	0.9	-	0.0
イラク	0.6	0.9	0.9	-	0.0
マレーシア	0.9	0.8	0.9	-	10.0
期末在庫量	75.7	78.5	82.0	0.5	4.4
中国	35.9	37.7	39.8	-	5.6
インド	11.4	13.0	14.0	-	7.7
フィリピン	5.6	5.8	6.0	-	2.6
インドネシア	4.6	4.9	5.1	-	4.1
日本	2.4	2.7	3.0	-	10.1
タイ	2.5	1.5	1.9	-	23.6
ベトナム	1.4	2.0	1.7	0.3	▲15.3
期末在庫率	18.0%	18.5%	19.1%	0.1	0.7

資料: USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」
「PS&D (July 2008)」

(2) 米の主要生産・輸出国等の需給状況

ア 中国

【需給状況】

中国の生産量は、収穫面積の拡大が見込まれており、前年度より0.8百万トン増加（0.5%）し、130.6百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.4百万トン増加（0.2%）し、127.7百万トンとなる見込みである。

輸出量は、生産量の拡大などから、0.1百万トン増加（10.0%）し、1.1万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は2.1百万トン増加（5.6%）し、39.8百万トンとなり期末在庫率も30.9%（1.6ポイント増）に増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

中国の米の生育進捗状況については、6月はほぼ好天に恵まれ順調に推移している。7月の南部の豪雨についても、影響は少ないと見込まれている。

【貿易情報】

中国については、増値税の輸出還付を取り消し、輸出税を賦課している。

イ インド

【需給状況】

インド生産量は、収穫面積の拡大が見込まれており、前年度より0.3百万トン増加（0.3%）し、96.0百万トンとなる見込みである。

なお、インド政府においても天候に恵まれれば、増産されると見ている。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より1.4百万トン増加（1.5%）し、93.0百万トンとなる見込みである。

輸出量は、生産量は拡大するものの0.5百万トン減少（▲20.0%）し、2.0万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は1.0百万トン増加（7.7%）し、14.0百万トンとなり期末在庫率も14.7%（0.9ポイント増）に増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

インドの米の生育進捗状況については、平年並みの降水量が確保されたことやモンスーンの降雨が早く始まったことなどから、米の生産量の9割弱を占めるカーリフ米（秋・冬に収穫）の作付けが順調に行われている。

【貿易情報】

インドについては、非バスマティ米の輸出を禁止、バスマティ米は輸出最低価格の設定と輸出税を課している。

（世界の生産量シェア 1位（2008/09年度30.2%）
輸出量シェア 6位（2008/09年度 4.0%））

表-2 中国の米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	127.2	129.8	130.6 (129.3)	-	0.5
消費量	127.2	127.3	127.7 (126.8)	-	0.2
輸出量	1.3	1.0	1.1 (1.5)	-	10.0
輸入量	0.5	0.3	0.3 (1.0)	-	10.0
期末在庫量	35.9	37.7	39.8 (56.6)	-	5.6
期末在庫率	27.9%	29.4%	30.9% (44.1%)	-	1.6
(参考)					
収穫面積(百万ha)	29.30	29.60	29.75 (…)	-	0.5
単収(t/ha)	6.20	6.27	6.27 (…)	-	0.0

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」、
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」、
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

（世界の生産量シェア 2位（2008/09年度22.2%）
輸出量シェア 5位（2008/09年度 7.2%））

表-3 インドの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	93.4	95.7	96.0 (96.0)	-	0.3
消費量	86.9	91.6	93.0 (90.6)	-	1.5
輸出量	5.5	2.5	2.0 (2.3)	-	▲ 20.0
輸入量	0.0	0.0	0.0 (0.1)	-	…
期末在庫量	11.4	13.0	14.0 (16.0)	-	7.7
期末在庫率	12.4%	13.8%	14.7% (17.2%)	-	0.9
(参考)					
収穫面積(百万ha)	44.00	44.00	44.50 (…)	-	1.1
単収(t/ha)	3.18	3.26	3.24 (…)	-	▲ 0.6

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」、
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」、
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

ウ インドネシア

【需給状況】

インドネシアの生産量は、良好な天候による単収の増加が見込まれており、前年度より0.8百万トン増加（2.1%）し、36.3百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.5百万トン増加（1.4%）し、36.9百万トンとなる見込みである。

輸入量は、生産量の増加に伴い前年度より0.3百万トン減少（▲27.3%）し、0.8百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.2百万トン増加（4.1%）し、5.1百万トンとなり期末在庫率も13.7%（0.4ポイント増）と増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【貿易情報】

インドネシアについては、米の純輸入国であり主要な輸出国ではないが、4月11日から輸出を禁止している。

エ タイ

【需給状況】

タイの生産量は、収穫面積と拡大と単収の増加が見込まれており、前年度より0.3百万トン増加（1.6%）し、18.8百万トンとなる見込みである。

なお、タイの農業経済局によると、米の生産量の1割強を占める乾季作米（早春に収穫）は、価格の高騰や十分な貯水量があったことなどから前年比29%増と推測されている。

消費量は、前年度と同水準の9.5百万トンとなる見込みである。

輸出量は、アジア、アフリカ等からの強い需要が見込まれている前年度から1.0百万トン減少（▲10.0%）し、9.0百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.4百万トン増加（23.6%）し、1.9百万トンとなり期末在庫率も10.2%（2.4ポイント増）まで回復する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

タイの米の生育進捗状況については、4月以降の降水量は十分であることなどから、米の生産量の9割弱を占める雨季作米（秋に収穫）の作付けが順調に行われており、タイの農業経済局では作付面積が例年を大きく上回ると推測している。

〔世界の生産量シェア 3位（2008/09年度 8.4%）〕

表－4 インドネシアの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

（単位：百万トン）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	35.3	35.5	36.3 (36.7)	-	2.1
消費量	35.9	36.4	36.9 (36.9)	-	1.4
輸出量	0.0	0.0	0.0 (0.0)	-	...
輸入量	2.0	1.1	0.8 (0.5)	-	▲ 27.3
期末在庫量	4.6	4.9	5.1 (2.7)	-	4.1
期末在庫率	12.8%	13.4%	13.7% (7.3%)	-	0.4
(参考)					
収穫面積(百万ha)	11.90	11.90	11.90 (...)	-	0.0
単収(t/ha)	4.60	4.63	4.72 (...)	-	1.9

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、 「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」
FAO 「Food Outlook (July 2008)」

〔世界の生産量シェア 6位（2008/09年度 4.4%）
輸出量シェア 1位（2008/09年度32.5%）〕

表－5 タイの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

（単位：百万トン）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	18.3	18.5	18.8 (21.3)	-	1.6
消費量	9.9	9.5	9.5 (11.5)	-	▲ 0.2
輸出量	9.5	10.0	9.0 (10.2)	-	▲ 10.0
輸入量	0.0	0.0	0.0 (0.2)	-	0.0
期末在庫量	2.5	1.5	1.9 (3.3)	-	23.6
期末在庫率	12.8%	7.8%	10.2% (15.2%)	-	2.4
(参考)					
収穫面積(百万ha)	10.27	10.43	10.50 (11.3)	-	0.7
単収(t/ha)	2.69	2.69	2.71 (2.88)	-	0.7

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、 「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

注：収穫面積及び単収の（ ）内の数値は、タイ農業経済局による予測値である。

オ ベトナム

【需給状況】

ベトナムの生産量は、単収が過去最高を記録した昨年度より若干低下すると見込まれることから前年度より0.2百万トン減少（▲0.9%）し、23.7百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より0.1百万トン増加（0.5%）し、19.1百万トンとなる見込みである。

輸出量は、高い生産が維持されることから前年より0.4百万トン増加（9.5%）し5.2百万トンとなる見込みである。一方、輸入量は0.1百万トン減少（▲25.0%）し、0.3百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は0.3百万トン減少（▲15.3%）し、1.7百万トンとなり期末在庫率も6.8%（1.4ポイント減）と低下する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、収穫面積の改訂に伴い生産量が0.1百万トン上方修正されている。また、輸出量が0.7百万トン、期末在庫量が0.3百万トン上方修正され、消費量が0.3百万トン、輸入量が0.2百万トン下方修正されている。

【貿易情報】

ベトナムについては、政府契約以外の輸出業者による新規輸出契約を停止していたが、6月13日からこれを解除した。ただし、輸出枠（2008年の9月末まで350万トンを上限）及び最低輸出価格が設定されている。また、7月21日に輸出税を課すことを発表。

カ フィリピン

【需給状況】

フィリピンの生産量は、収穫面積の拡大と単収の増加が見込まれており、前年度より0.4百万トン増加（3.8%）し、11.0百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より0.5百万トン増加（3.6%）し、12.9百万トンとなる見込みである。

輸入量は、前年と同水準の2.0百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.2百万トン増加（2.6%）し、6.0百万トンとなるものの、期末在庫率は消費量の増加から46.5%（0.5ポイント減）と低下する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、行われていない。

（世界の生産量シェア 5位（2008/09年度 5.5%）
輸出量シェア 2位（2008/09年度18.8%））

表－6 ベトナムの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	22.9	23.9	23.7 (24.4)	0.1	▲ 0.9
消費量	18.8	19.0	19.1 (20.4)	▲ 0.3	0.5
輸出量	4.5	4.8	5.2 (4.1)	0.7	9.5
輸入量	0.5	0.4	0.3 (0.2)	▲ 0.2	▲ 25.0
期末在庫量	1.4	2.0	1.7 (4.4)	0.3	▲ 15.3
期末在庫率	6.0%	8.3%	6.8% (18.0%)	1.0	▲ 1.4
(参考)					
収穫面積(百万ha)	7.20	7.36	7.36 (…)	0.04	0.0
単収(t/ha)	4.82	4.93	4.88 (…)	-	▲ 1.0

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」、
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、 「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

（世界の生産量シェア 7位（2008/09年度 2.5%）
輸入量シェア 1位（2008/09年度 7.2%））

表－7 フィリピンの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	10.1	10.6	11.0 (11.5)	-	3.8
消費量	11.6	12.4	12.9 (12.7)	-	3.6
輸出量	0.0	0.0	0.0 (0.0)	-	-
輸入量	1.8	2.0	2.0 (2.1)	-	0.0
期末在庫量	5.6	5.8	6.0 (1.8)	-	2.6
期末在庫率	48.7%	47.0%	46.5% (14.2%)	-	▲ 0.5
(参考)					
収穫面積(百万ha)	4.19	4.25	4.30 (…)	-	1.2
単収(t/ha)	3.70	3.84	3.94 (…)	-	2.6

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates (July 2008)」、
「Grain: World Markets and Trade (July 2008)」、 「PS&D (July 2008)」、
「World Agricultural Production (July 2008)」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」